

都道府県 CI・予測 CI（景気動向指数・6月予測） ～生産・雇用分野が低下しマイナス

2024年6月5日

公益財団法人九州経済調査協会 事業開発部

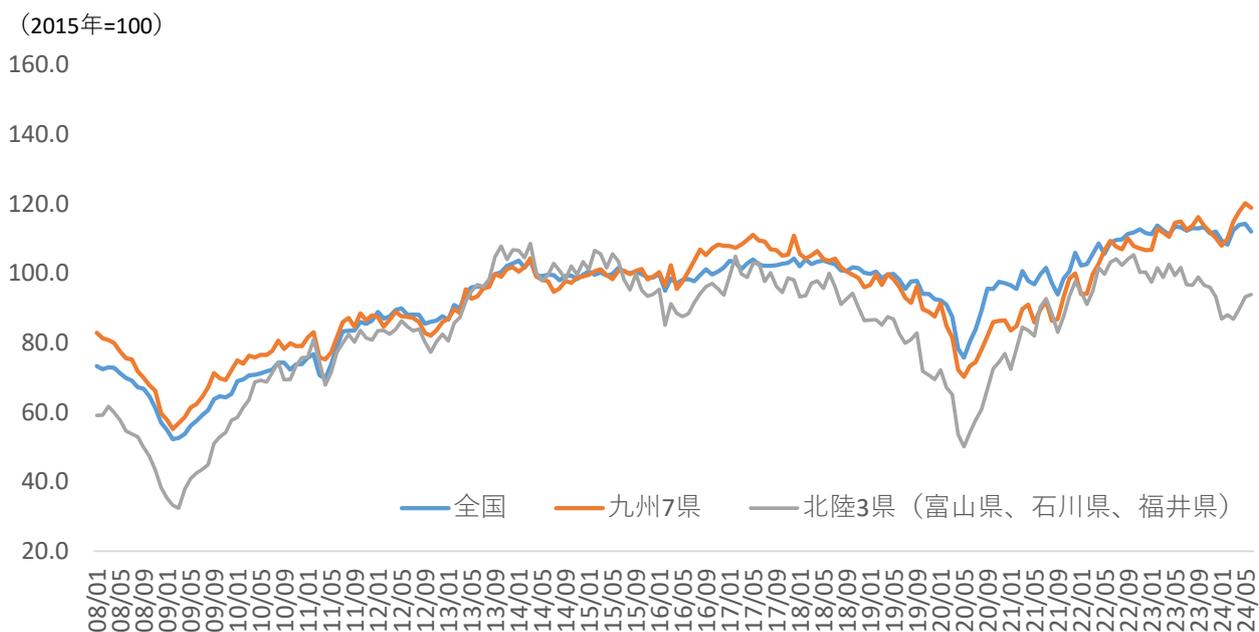
九経調では、2020年4月から全国の地域ブロック別、都道府県別の景気動向指数（都道府県 CI）ⁱを作成し公表している。加えて、政府統計等が公表されていない足元までの期間について、インターネット上の日次データや機械学習の手法を用いて、都道府県 CI の3カ月先を予測した景気動向指数の予測値（予測 CI）ⁱⁱを DATASALAD にて公表している。本稿では、2024年5月末日までの統計、インターネット上のビッグデータを用いて推計した2024年6月の予測 CI を解説する。

2024年6月の九州7県の予測 CI：生産・雇用分野が低下しマイナス

2024年6月における九州7県の予測 CIⁱⁱⁱは前月比▲1.1%の118.9となり、5カ月ぶりのマイナスとなった（図1、表1）。都道府県 CI は、新型コロナウイルス感染者の減少等に伴う緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の解除により2021年10月にプラスに反転したが、2022年9月以降は伸びが緩やかになった。2024年6月は、消費分野の先行系列は横ばい、生産・雇用分野でマイナスとなった。特に生産分野のマイナスが比較的大きく寄与した。

全国は前月比▲2.0%の112.1となり、4カ月ぶりのマイナスとなった。九州7県と同様に生産分野の先行系列の弱い動きが反映された。なお、2024年1月に発生した令和6年能登半島地震の影響から、北陸地域は2024年1月に大きくマイナスとなった。最新の予測値では、2月はプラス、3月はマイナスとなったが、4月以降は回復傾向となっている。復興活動は継続しており、生産活動への影響も引き続きみられるが、旅行需要の喚起施策による効果や消費マインドの改善がみられる。

図1 都道府県 CI、予測 CI (全国、九州7県)



注1) 2024年3月までは実績値(都道府県CI)、2024年4月~6月は予測CI 注2) 2024年6月1日時点の値
資料) 九経調 DATASALAD

2024年6月の九州地域の予測CI：9県中5県でマイナス

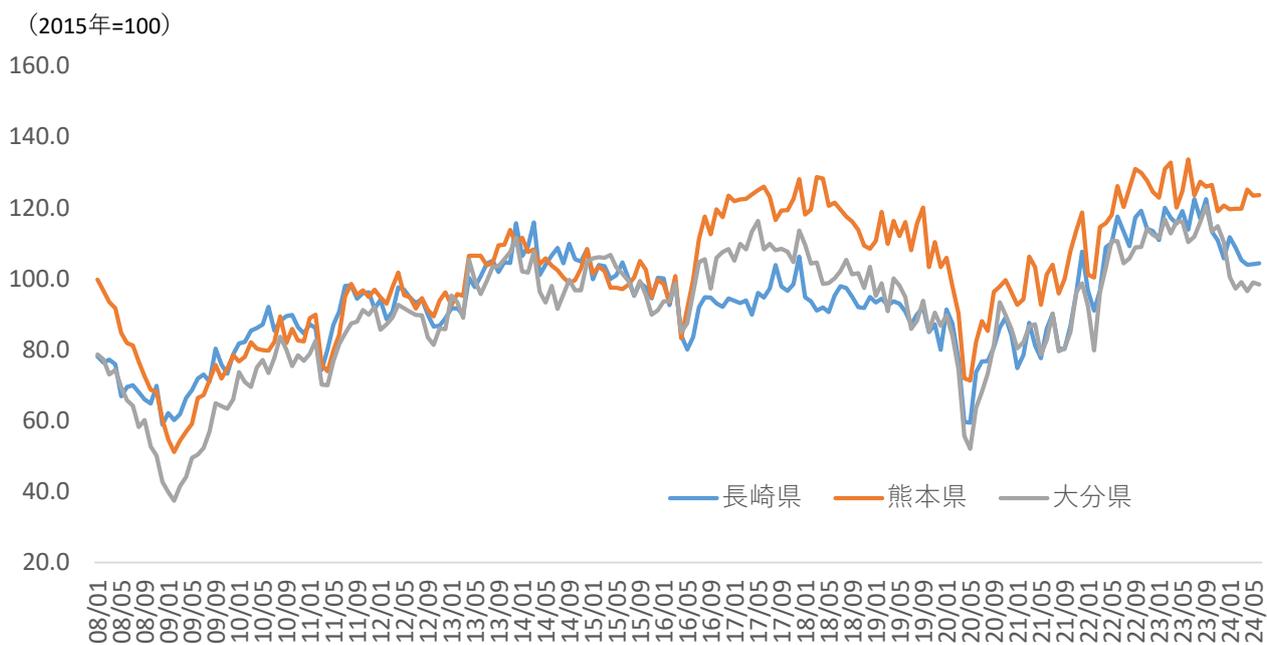
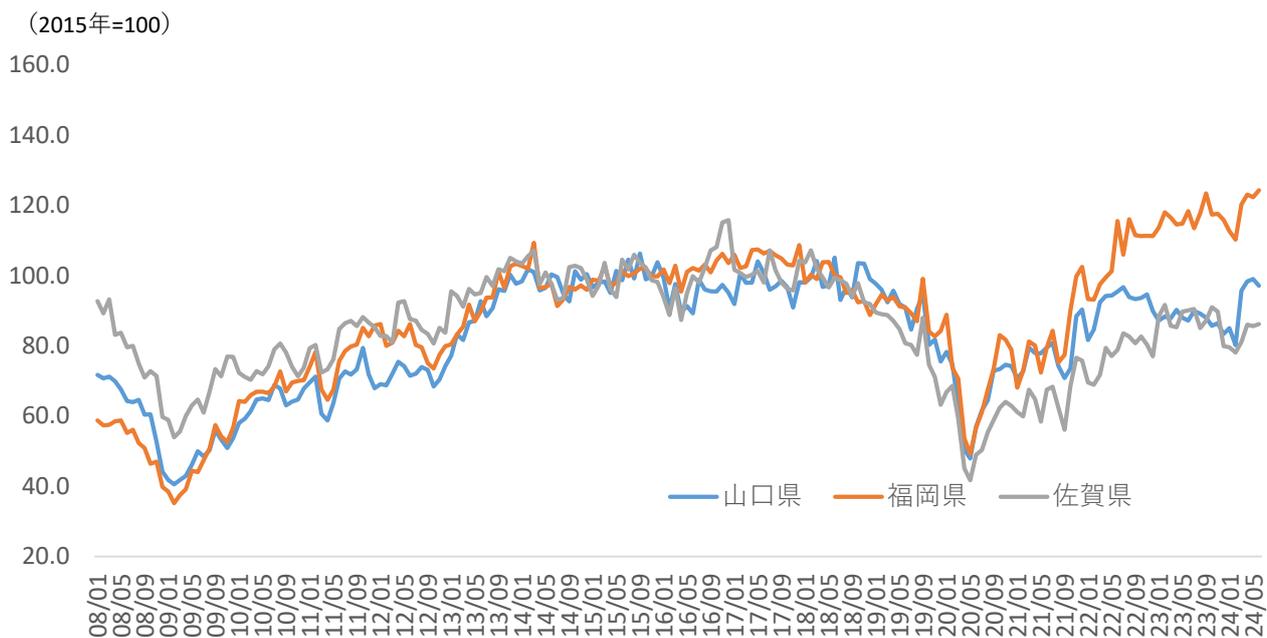
2024年6月における九州地域(九州7県・沖縄県・山口県)の予測CIを県別にみると、山口県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県でマイナスとなった。マイナスが大きい県のうち、山口県は生産分野、宮崎県、沖縄県は雇用分野のマイナス寄与度が大きかった。他方、熊本県は横ばいで推移したが、生産分野はプラスに寄与している。生産分野の先行指標をみると、生産用機械や化学の予測値が弱く、全体のマイナスに寄与しているが、電子部品・デバイスや輸送機械は比較的強い予測が続いている。

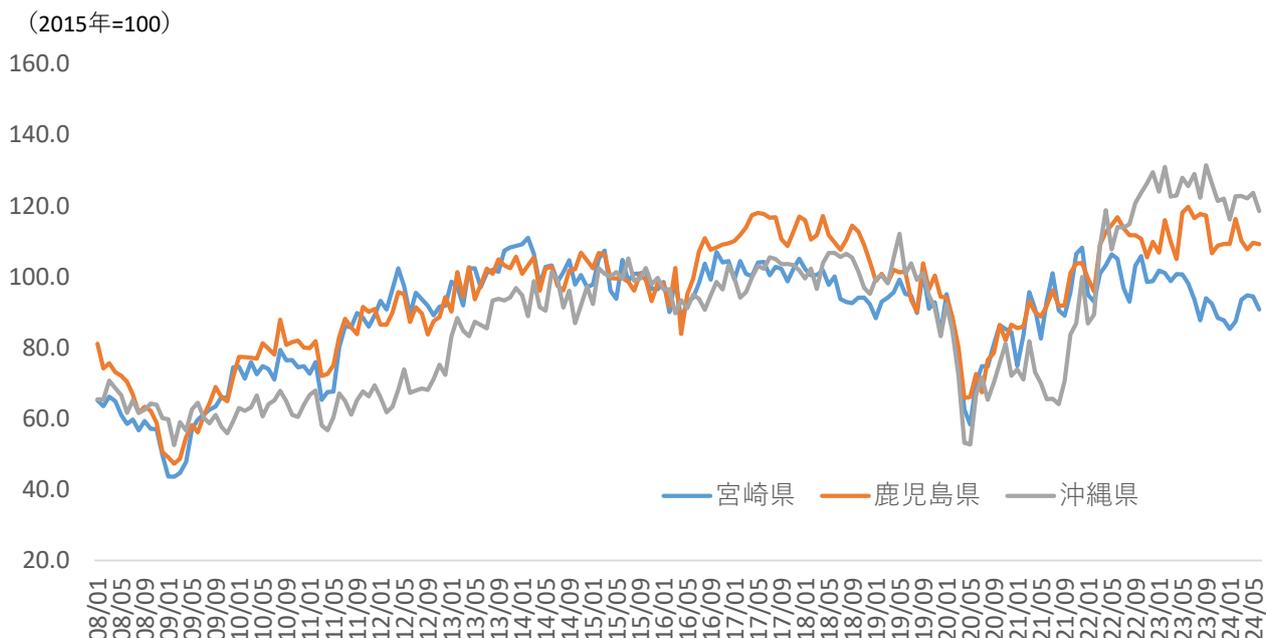
表1 都道府県 CI、予測 CI (全国、九州地域)

	指数 (2015年=100)						前月比 (%)					
	都道府県CI			予測CI			都道府県CI			予測CI		
	2024年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	2024年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
全国	109.4	108.3	112.5	114.0	114.3	112.1	▲2.4	▲1.0	3.9	1.3	0.3	▲2.0
九州7県	107.9	110.0	114.9	117.8	120.2	118.9	▲2.1	1.9	4.4	2.6	2.0	▲1.1
山口県	85.0	80.1	95.6	98.4	99.0	97.1	2.0	▲5.8	19.4	2.8	0.7	▲1.9
福岡県	112.6	110.3	120.2	123.1	122.3	124.3	▲2.8	▲2.1	9.0	2.4	▲0.6	1.6
佐賀県	79.6	78.0	81.1	86.0	85.6	86.2	▲0.4	▲1.9	3.9	6.1	▲0.5	0.8
長崎県	111.7	108.8	105.2	104.0	104.1	104.4	5.6	▲2.6	▲3.3	▲1.2	0.1	0.2
熊本県	119.6	119.8	119.8	125.2	123.5	123.6	▲0.9	0.2	0.0	4.5	▲1.3	0.1
大分県	100.5	97.2	99.1	96.5	99.0	98.4	▲8.9	▲3.3	1.9	▲2.6	2.6	▲0.6
宮崎県	85.3	87.4	93.5	94.8	94.5	90.8	▲2.8	2.5	7.0	1.3	▲0.3	▲3.9
鹿児島県	109.2	116.3	110.1	107.7	109.6	109.2	0.0	6.5	▲5.3	▲2.2	1.7	▲0.4
沖縄県	116.1	122.7	122.8	122.1	123.7	118.6	▲4.9	5.7	0.1	▲0.5	1.3	▲4.2

注1) 2024年3月までは実績値(都道府県CI)、2024年4月~6月は予測CI 注2) 2024年6月1日時点の値
資料) 九経調 DATASALAD

図2 都道府県 CI、予測 CI (県別)





注1) 2024年3月までは実績値(都道府県CI)、2024年4月～6月は予測CI 注2) 2024年6月1日時点の値
資料) 九経調 DATASALAD

松嶋 慶祐 (調査研究部 次長)

E-mail:matusima@kerc.or.jp

i 景気動向指数(CI)は、生産、雇用など様々な経済活動での重要かつ景気に敏感に反応する指標の動きを統合することによって、景気の現状把握を行うための総合指数である。九経調が公表している都道府県CIは、内閣府が公表するCIの作成方法を踏襲し、さらに都道府県・地域で共通する指標を用いつつ、景気変動を反映する主要分野の動向を網羅している。このことにより、的確に地域の景気動向を把握することができ、さらに、都道府県間、地域間での比較が可能である。

詳細は下記レポートを参照されたい。

・松嶋慶祐、三井栄「CI手法の応用による九州地域の景気分析と景気予測の可能性」、九州経済調査月報2019年11月号

ii 予測CIは、機械学習を用いた線形回帰モデルを用いて、都道府県CIを予測したものである。経済指標のほか、気象データ(気温や降水量)など、景気の動向に影響を与えると想定されるデータを説明変数として投入し、機械学習によってモデルを作成している。予測CIは全国、地域ブロック、九州地域(九州、沖縄県、山口県)の県別値のみ推計している。

詳細は下記レポートを参照されたい。

・松嶋慶祐「日次データと機械学習の活用による景気予測」、九州経済調査月報2020年1月号

iii 2023年4月の都道府県CI、同年7月の予測CIより系列を改訂した指数としている。改訂内容の詳細は下記レポートを参照されたい

・松嶋慶祐、三井栄「新型コロナウイルス感染拡大による都道府県別経済影響度分析」、九州経済調査月報2023年6月号